

目 標

我々、いわき経済同友会会員は、企業経営者の異業種交流活動を通して、三つの目的を達成し、仲間の連帯を深め、地域経済の発展と活性化をはかり、夢と希望に満ちあふれた地域社会づくりをめざします。

SEA いわき経済同友会
IWAKI

3つの目的

- 1つ よい社会をつくろう
- 2つ よい経営者になろう
- 3つ よい経営環境をつくろう

1月号/2015年1月1日発行

12月公開例会

講師 IRID 技術研究組合 国際廃炉研究開発機構 理事 及川 清志氏

■12月5日(金)17:40~

テーマ 「原子力発電所、廃炉に向けて」

会場/いわき建設会館 5階



●寺主代表幹事 挨拶

本日はお忙しい中、ありがとうございます。
いわき経済同友会として進めてまいりました原子力発電所の解体と廃炉に向けての勉強会、10月にはフランスでの研修会も行ないました。12月3日私は、一つの区切りとしてIRID様に「国際廃炉研究開発機構のいわき市への誘致に関する要望」という要望書を提出してまいりました。

本日は IRID 技術研究組合 国際廃炉研究開発機構 理事の及川清志氏がお越しくださいました。

私共地元の企業が、どのように関わりを持ち、将来的に産業の集積がはかられ、人口の増加、人口の定着に結びつけていくかを踏まえて、お話を聴きたいとおもいます。よろしく願い致します。

◆誕生月プレゼント

ポインセチアが贈られました



左から 小野恒人さん(12月21日生)
馬目信一さん(12月6日生)
須藤新太郎さん(12月28日生)

寺主君男代表幹事

テーマ 「原子力発電所、廃炉に向けて」

講師 IRID 技術研究組合 国際廃炉研究開発機構 理事 及川 清志氏

先日はわざわざ新橋の事務所までお越しいただきありがとうございます。また、要望書も拝見致しました。それだけ強い意志を持たれている事と、私共とりまして非常に心強く思っております。

技術研究組合 国際廃炉研究開発機構（略称:IRID International Research Institute for Nuclear Decommissioning〈アイリッド〉）につきましてはHPもありますので併せてご覧下さい。

■設立までの経緯

2011年3月に福島第一原子力発電所の事故が発生し2013年3月の東京電力福島第一原子力発電所廃炉対策推進会議において具体的に新組織設立の表明がなされ、8月1日に経済産業省大臣から認可。その後、8月8日に組織の自主的な議決機関である総会を開催し、活動を開始いたしました。

■役割

IRIDは、福島第一原子力発電所の廃炉に必要な研究開発に中心的に関わる18法人が集まった組織体ですが、将来的に我が国全体の廃炉において必要となる廃炉技術、あるいは関連技術の涵養・蓄積と高度化を目指しています。

ただし当面は、福島第一原子力発電所の廃炉を対象とした技術開発に、国からの委託費や補助金を受けて取り組んでいます。

IRIDで行う研究開発の一元的マネジメントに関しては「東京電力(株)福島第一原子力発電所1～4号機の廃止措置等に向けた中長期ロードマップ」(中長期ロードマップ)に沿って活動していくこととなりますが、逆にIRIDから中長期ロードマップに反映する内容を提言していくという立場にもあります。

IRIDでは、福島第一原子力発電所の廃炉の加速化、

安全確保、環境保全など、皆さまの安心につながるよう、積極的に取り組んでまいります。

IRIDでは、中長期ロードマップに沿った福島第一原子力発電所の廃炉を進めていくための研究開発を行っています。その中で一番重視しているのは、廃炉の戦略をより高度化していくことです。そのために、東京電力や関係機関等とタイアップして、エンドステート（最終の最適な姿）をどうしていくのかを見据えながら、他に最適な方法がないか、リスクを下げるにはどうしたらよいか、といったことを検討しています。

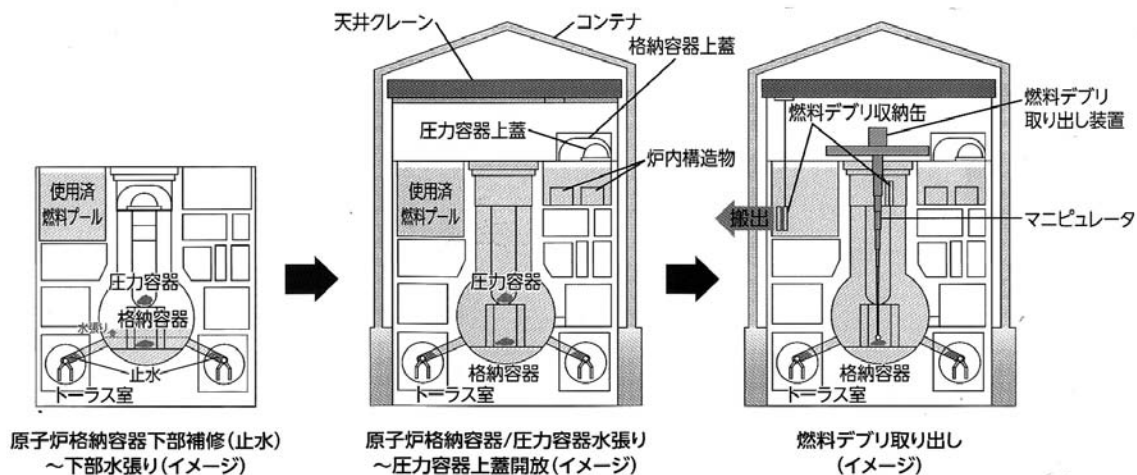
■廃炉作業用ロボット

なお、IRIDの行う廃炉に関わる主な研究開発は、「使用済燃料プール燃料取り出しに係る研究開発」「燃料デブリ取り出し準備に係る研究開発」「放射性廃棄物の処理・処分に係る研究開発」の3つです。

原発事故後、最初に使われたロボットは全てアメリカ製のロボットが使われました。上空よりの目視調査、放射線量計測の為のもので軍用に開発され、アフガニスタン等で使われた実績があり投入されました。その後6月頃からは、日本製の階上階調査、放射線量計測のロボットが使われました。これらは阪神淡路大震災後に開発されたものですが、日本の場合はなかなかすぐに対応できないようです。

将来の廃炉に向けたロボット開発の事業化へ向けて、第一歩を踏み出しました。過酷な環境においての（高い放射線）ロボット開発は、機器設計のための要件や仕様を明確に設定することが難しく、現場で使えないものになる可能性もあります。原子力関連や災害対応ロボット開発はニーズに応え、実績を積み重ねていくのみです。

【冠水工法】燃料デブリ取出しへの作業ステップ(イメージ)



(出典) 2013.6.27東京電力福島第一原子力発電所廃炉対策推進会議資料を元に作成

岩城光英参議院議員 挨拶

12月公開例会にて

こんばんは、先程南会津より戻って参りました。豪雪のため、遅くなり申し訳ありません。

大震災以降、いわき経済同友会の皆さんが真摯に勉強会を続けられ特区への提言等、日頃より心強く思っております。本日はIRIDの及川さん、清水さんにお出で頂き意義のある講演会になったものと思っております。お手伝いをさせて頂いた一人として嬉しくおもっております。原子力の解体、廃炉に関してはフランスのマルクールにまで行って研修をして

きたとのことです。いずれに致しましても今後双葉郡の皆さんの帰還、双葉郡の再生するためには、いわき市の果す役割は大きなものがあると思います。これからも、皆さんの提言には私共もしっかりサポートできますよう益々体制を整えたいと考えております。今後ともよろしくお願い致します。



12月グループ会報告

関税特区研究グループ会

■日 時 12月17日(水曜日)19:00～
■場 所 だいこん家

テーマ 情報交換・懇親会
内 要 グループ間会員の情報交換と懇親を兼ね忘年会を開催しました。

- ①芳賀グループ長及び里見担当副代表幹事の挨拶
- ②鈴木副グループ長乾杯
- ③3分間スピーチ
- ④佐藤光代さん中締め

まずは人を知ることから何事も始まるということを実感した会でした。

3分間スピーチに於いて仕事の話だけでなくプライベートな話を聞くことで会員間の距離が短くなったようです。



まちづくり観光グループ会

■日 時 12月16日(火曜日)18:00～
■場 所 きむらや

これまでの活動の反省会も含め、カジノ協議会サポート室と共催で合同忘年懇親会を実施し、1月以降のグループ活動打ち合わせと懇親を深めました。

資質向上研究グループ会

■日 時 12月18日(水曜日)18:30～
■場 所 磯勘

冬場の移動例会の打ち合わせ及び忘年会

いわきブランド研究会

■日 時 12月18日(木曜日)12:00～
■場 所 イタリアンコート

今年度第6回カジキグルメ実行委員会をイタリアンコートにて開催致しました。

始めに武藤実行委員長より、県が推し進めるDestinyネーションキャンペーンについてJR東日本が企画中の「カジキ駅弁」発売に向けての進捗状況の報告があり、続いていわき市農業振興課で企画中の「いわきロコモコ丼」にカジキのハンバーグを使用する件について、タイアップ出来るかどうか、協議しました。

また、来年のサンシャインマラソンにカジキメンチやカジキ鍋等で出店してはどうか、の意見があり、出店に向け協議する事と致しました。

最後に、来年度のカジキ料理コンテスト及びカジキグルメサミットを予定通り開催する事とし、散会致しました。

● 研修委員会 雨情の宿 新つた 12月9日(火)

今回の研修委員会の事業は、12月9日(火)に経営管理者研修会としていわき湯本温泉 新つたにおいて開催致しました。

内容は2015年にいわき市のスパリゾートハワイアンズを中心とした「太平洋島サミット」行われることになっており、その開催スケジュールの中にいわき経済同友会の企画を採用して頂くために、日本の伝統文化おもてなしの心として安藤家御家流茶道「式正の茶の湯」を地元の幼稚園児とともに日本の和の様式、温泉、庭園、環境の整ったいわき湯本温泉 新つたにおいておもてなしの心にて「いわき太平洋・島サミット2015」を歓迎したく、デモンストレーションの一つとしていわき平藩主安藤家に伝わる伝統の茶道を開催致しました。当日、関係各位、明星大学学長はじめいわき市商工観光部長等々、さらに報道関係支社長にも出席頂きました。

特に、当会副代表幹事で緑天会を主宰する武藤眞一様の指導で行われ、お茶席後には茶の湯の食事「茶会席」も味わい初めて経験した方もおり、日本の文化の奥深さを知ったところ です。



グループ 会案内

- 経済特区研究グループ
1月22日(木) 18:30~ 場所 建設会館5F
1月例会に同期対応
- まちづくり観光グループ
- スポーツ交流グループ
- 資質向上グループ
1月28日(木) 18:30~ 場所 グリル・バル・Ber
2、3月度の移動例会
活動計画、意見交換、新年会
- いわきブランド研究会

FMいわき「いわき経済同友会だより」

- 【1月予定放送】
- ・ 1月5日 ブランド研究会 須藤新太郎様
 - ・ 1月12日 政策提言室 小野 潤三様
 - ・ 1月19日 第1グループ 安田 友紀様
 - ・ 1月26日 カジノ協議会 田子 英彦様

◇毎週月曜日 17時45分からです。(約5分間)

※インターネットでも、FMいわきがお聴きできますので、17時45分になったら、下記のところをクリックして下さい。
<http://www.simulradio.jp/>

2月公開講演会・通常例会 日時／2月23日(月)

会場/いわきワシントンホテル 椿山荘 例会18:30 講演会19:00 懇親会20:30

講師 いわき市長 清水 敏男氏

今回の例会は30分早く始まりますので、ご注意下さい

テーマ「(仮)被災5年 復興を目指してどう進むいわき市政」

(会費:5,000円)

1月通常例会

日時／1月22日(木)

会場/いわき建設会館5階

例会 食18:00 講演会19:00
会18:40 懇親会20:50

講師 福島大学准教授 工学博士 石川 友保氏

テーマ「(仮)小名浜港コンテナ貿易のあるべき姿について」

懇親会 天政 (会費:2,000円)

いわき経済同友会 ご入会のお薦め

いわき市内の企業経営者ならどなたでも入会できます

- 会の趣旨に賛同される方は会員の推薦と所定の手続きによりどなたでも参加できます。お問い合わせは下記へどうぞ。ご入会を心からお待ちしております。

事務局 〒970-8026 いわき市平字童子町4番地-18 いわき建設会館4F
TEL 0246-23-1200 FAX 0246-23-1211
<http://www.seaiwaki.jp>
E-mail: doyukai@triton.ocn.ne.jp

発行 いわき経済同友会 寺主君男代表幹事
編集 情報委員会 委員長 小野英典
副委員長/坂本和久・田村慎太郎・馬場学
山崎勇一郎